

1 学年 家庭学習プログラム（5月25日～29日）

【保護者用解説】

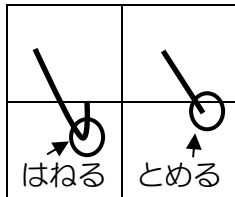
〈国 語〉

「たのしいな、ことばあそび」P30、31

1日2枚のプリントに取り組みます。

1枚の中に、(1) ひらがな練習(今までに学習した文字の繰り返し)と(2) 言葉集めがあります。

(1) ひらがな練習



1の へや	2の へや
3の へや	4の へや

文字を書くときに、部屋を意識することや、「はねる」「とめる」などのポイントをお子様に伝えてください。

(2) 言葉集め

- なるべく、その文字で始まる言葉を集めますが、難しいときは、その文字が途中に入る言葉でもかまいません。例「つ」の言葉集めの場合「きつね」「まつり」
- 今までに練習した文字は限られているので、書けない文字もあると思います。そのときには、まずに○をかかせてください。分からない文字は○のままでもおうちの方が書いてくださっても結構です。お子様が、教科書P129～の「ひらがなの表」を見ながら書いてもよいです。

ゆびでなぞりましょう。

「つ」のつくことばをかきましよう。

「たのしいな、ことばあそび」P30～31

なまえ (例)

「たのしいな、ことばあそび」P30～31

がつ にち光

〈算 数〉

毎日、2枚ずつプリントに取り組みます。プリントの内容はこれまでの復習になっています。最後におまけのプリントが1枚ありますので、ぜひ取り組んでみてください。

〈図 工〉

④ごちそうパーティー はじめよう！ P26、27

粘土でごちそう（食べ物）を作ります。

粘土を「丸める」「薄く伸ばす」「ひも状に伸ばす」「ねじる」「握る」などによって、様々な形を作り出すことができるということを楽しんでほしいです。

一人分の粘土で作るので、パーティーにはならないかもしれませんが、ごちそうを作ってほしいと思います。作った物を、「ごちそうカード」で教えてください。※別紙

絵や写真、言葉などで記入してください。「おすし」などの言葉だけでもかまいません。

〈道 徳〉

④「きを つけて」P18、19

毎日の生活の中で、どんなことに気をつけたらよいかを考えます。

例示されている場面絵をもとに、自分自身で危険から身を守ることができるようにするとともに、物や金銭を大切にすることや身の回りを整えることについて考えます。

〈例示されている場面絵〉

- ボールを追って飛び出している。
- 大人がいないところで花火をしている。
- 廊下を走って、ぶつかりそうになっている。
- お金の無駄遣いをしている。
- 部屋を片付けていない。

(問いかけの例)

- (1) 「それぞれの場面絵を見て、題名は何に「気をつけて」と言っているのでしょうか。」
- (2) 「それぞれの絵のようにならないようにするには、どうすればよいでしょうか。」
- (3) 「毎日の生活で、どんなことに気をつけたら、安全で気持ちのよい生活ができると思いますか。」
(他の場面について考えてもよいです。)
- (4) 今までの自分の行動をふり返ります。
「これまでに、生活や遊びで気をつけてよかったと思うのは、どんなことですか。」